

大人の仲間入り

会場は市民会館と文化センターで開く 合唱や踊りで新成人2,592人を祝福します

20才を迎えた方々の新しい門出をお祝いし、併せて将来の輝かしいあわせを祈って今年もまた1月15日午前9時から吉原市民会館、午前10時から富士文化センターの両会場で行います。ことし大人の仲間入りする成人は、昭和32年4月2日から昭和33年4月1日生まれの方々に、市内の該当者は2,592人、うち男1,367人、女1,225人(昨年は2,658人)がそれぞれ成人をむかえます。当日は式場が2

会場になるためどちらの会場へ出席してもよいことになっていますが、原則としては吉原市民会館は吉原、伝法、広見、大淵、神戸、富士見台、原田、吉永、須津、浮島地区となっており、また富士文化センターの会場へ出席される成人は、富士北、富士南、岩松、田子浦、鷹岡、元吉原地区です。

またこの日は成人を祝って市長市議会議長などからお祝いのご挨拶があり、このあと消防ブラスバ

ンドをはじめ富士市少年少女合唱団、富士吹奏楽団、富士市民合唱団、富士民踊会、鶴無ヶ淵神楽や富士見高バトンフラワーなどが出演、唄や踊りのアトラクションが予定されています。

とくに両会場とも駐車場が狭いので車はご遠慮くださいと協力を呼びかけています。

連絡先は市教育委員会社会教育課成人教育係、電話51-0123 内線454番です。

リスさんクラブに続いて 「交通安全母の会」が誕生

家族から交通犠牲者、交通違反者をださないことをねらいとした「交通安全母の会」を通じて連帯感を確かめ合い、そのうえに創り上げられる協調の精神を呼びもどして交通安全のサイドから明るい地域づくりに努めようと、柚木区(小中良一区长)のお母さんたち285人で組織されました。発会式は去る12月4日、富士自動車学校で会員100名のほか老人や幼児など多数参加して盛大に行われ

規約の設定、役員を選出があつて新会長には峰村全子さんをえらびました。

このあと第1回事業として自転車の正しい乗り方、正しい歩行訓練や人形劇、紙芝居、映画等により知識の修得につとめました。

なお市内には、幼児と母親で組織し交通事故防止をはかっている「幼児交通安全リスさんクラブ」99クラブ(会員7,500名)が結成されてお

り、めざましい活躍をつづけています。こんど誕生された「交通安全母の会」もきっとリスさんクラブに負けないようすばらしい成果をあげるものと大いに期待されています。



「消防の出初式」 1月8日市庁舎南側で

昭和53年富士市消防出初式は、1月8日午前8時30分から市庁舎南側道路で消防職員、消防団員、事業所自衛消防隊員など総勢800余名、43台の消防車が参加して行います。また、吉原本町商店街をパレードし、火の用心や震災、防災について市民に呼びかけることになっています。